

<b>1 部局としてのアウトソーシングの方針 (重視する効果や大きな課題など)</b>		
<p>(1)基本的な考え方                  民間の優れた知恵と技術を取り入れることで仕事の仕方を見直し、民間と県庁が最適な役割分担を行い、雇用を創出するとともに県庁のスリム化を推進する。</p> <p>(2)重視する効果                  雇用の創出 (特に障害者の雇用拡大)と地域の活性化、県民サービスの向上、県庁のスリム化</p> <p>(3)これまでの取り組み                  ア 施設の管理運營業務 (小動物管理センター、南海学園、身体障害者リハビリセンター)                  イ 現業業務 (給食調理業務、洗濯業務、検査器具洗浄業務、清掃業務など)                  ウ その他の業務 (特定疾患医療受給者証更新業務、介護支援専門員実務従事者研修など)</p> <p>(4)今後の課題                  福祉版アウトソーシング (障害者の雇用拡大のためのアウトソーシング)の推進</p>		
<b>2 これまでの状況 (スリム化分を除く)</b>		
現実施計画でのアウトソーシング率	16.8%	
H17～18 発注済件数	アウトソーシング推進関連	18件
	地域版アウトソーシング	2件
H19 予算件数	アウトソーシング推進関連	17件
	地域版アウトソーシング	4件
特記事項 (課題の克服など)	障害者の雇用拡大 (療育福祉センター洗濯業務、食肉衛生検査所清掃業務等) 民間移管の推進 (南海学園、身体障害者リハビリテーションセンター)	
<b>3 重点的に取り組むアウトソーシング業務とその概要</b>		
<b>(1)取り組む業務 (又は分野)</b>		
<p>ア 障害者の雇用拡大のための福祉版アウトソーシング業務                  (ア) 施設・市町村への通知文書等の印刷                  (イ) 事業所台帳管理システムデータ入力業務</p> <p>イ 民間等との協働による人材育成、雇用創出のためのアウトソーシング業務                  (ア) 花粉情報提供業務                  (イ) こうち医師ウエルカムネットシステム開発 保守管理業務                  (ウ) 新任民生委員・児童委員研修業務                  (エ) 指定障害福祉サービス管理責任者研修業務</p> <p>ウ 地域の活性化と雇用創出に繋げるための地域版アウトソーシング業務                  (ア) テープおこし(6件)                  (イ) ホームページ作成等(4件) } これらについても障害者団体への優先的発注に努める。</p>		
<b>(2)当面の課題</b>		
障害者団体等の受け皿の育成 障害者団体の優先受注の確保		
<b>(3)進め方や年次の計画など</b>		